

大成九条の会ニュース

大成九条の会事務局発行

(連絡先) 泉 賢二
電話・FAX: 047-342-9982

5・3憲法大集会はみんなで有明防災公園へ

日頃より大成九条の会の取組みにご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、4月12日に開かれた自民党大会で、高市首相（党総裁）は、「立党から70年、時は来た。憲法改正の発議に目途が立ったといえる状態で来年の党大会を迎えたい」と述べ、今後1年で国会発議に道筋をつける考えを表明しました。自民党大会の「新ビジョン」で、「改憲が死活的に求められている」と強調し、9条改憲を念頭に改憲実現へ党の総力を結集する方針を打ち出しました。また、日本維新の会の吉村代表は、来賓挨拶で、「改憲は今まさに進める時だ」と述べ、自民党と一体で推進する姿勢を示しました。

権力の座にある首相が、改憲発議の時期を区切って方針を示し、改憲の旗を振ることは立憲主義の立場から許されないことです。どの世論調査でも国民は憲法改正を政治の優先課題としておりません。イラン戦争を終わらせ、原油の高騰や資材不足などに対し、国民の暮らしをしっかりと守ることが死活的に求められています。

「つながろう、憲法いかして平和な世界を！」を合言葉に、今年も5月3日に憲法大集会在有明防災公園で開催されます。皆さんの参加を呼びかけます。当日は、「損保9条の会の旗」のもとに集まって下さい。詳細は、添付の案内ピラを参照して下さい。

憲法9条改悪に反対する請願署名にご協力ください

大成九条の会がこれまでに取り組んできた「大軍拡反対請願署名」に59人から202筆が寄せられました（損保9条の会全体で1,224筆）。また、13人から71,000円と切手1,000円分のカンパが寄せられました。皆さまのご協力に深く感謝いたします。

九条の会など6つの団体が呼びかけて、新たに「憲法9条改悪に反対する請願署名」がスタートしました。戦争のない平和な日本と世界を実現するために、皆さまと一緒に取組みを進めていきたいと思ひます。署名用紙と返信用封筒を同封しますので、ご協力をお願いします。

高市政権が進める政策と危険性

安保関連 3文書

GDP比2%の防衛費を達成し、トランプ政権が求める3.5%を視野に。新兵器開発などさらなる質の向上と軍拡を視野に入れた3文書改定を年内に。国是の「非核三原則」の見直し。

防衛装備移 転三原則

1976年に政府統一見解として確立した「武器輸出全面禁止」の運用指針を改定し、戦闘機や護衛艦など殺傷兵器の輸出が可能に。条件次第で紛争当事国への輸出も可能にする内容。日本が「死の商人国家」になりかねない。法改正不要のため国会は直接関与できず。

国家情報会 議設置

国家情報会議設置法案を3月13日閣議で決定、今国会で成立目指す。思想・信条や報道の自由を奪い、戦前の治安維持法まがいの市民監視強化を図るスパイ防止法策定に着手。

責任ある積 極財政

官民が連携して防衛産業や半導体など戦略分野への大型投資に乗り出す。複数年度にまたがる予算編成への転換を目指す。逆に国会による毎年度の予算チェックが形骸化する恐れが強い。財源が不透明で、先進国で最悪水準の財政状況はさらなる金利高・円安を招く危険性大。

改 憲

今国会中にも衆参憲法審査会に改憲の「条文起草委員会」設置方針。衆院憲法審査会長は、これまでの全会一致から多数決運営への変更可能性にも言及。憲法は個人の自由や権利を守り国家権力を縛るためにある。権力者の都合で強引に進めることは厳に慎むべきだ。

(大成九条の会 事務局メンバー) 戸谷弘美・泉賢二・佐藤秀光・村上護